



2024年11月7日

各位

会社名 帝人株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 内川 哲茂  
(コード: 3401、東証プライム市場)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部副部長 (IR担当)  
三上 哲司  
(TEL. 03-3506-4395)

**通期業績予想の修正及び減損損失(連結)・特別損失(個別)の計上、  
ならびに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2024年8月7日に公表しました2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。

また、2025年3月期中間期(第2四半期)にて、下記の通り連結決算において減損損失を計上し、個別決算においては特別損失を計上しましたので併せてお知らせいたします。

加えて、2024年11月7日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことを決議し、併せて、2024年5月13日に公表した期末配当予想を修正することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期連結業績予想数値の修正

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,010,000	23,000	19,000	未定	未定
今回発表予想 (B)	1,010,000	28,000	△80,000*	25,000	129.78
増減額 (B-A)	0	5,000	△99,000	-	-
増減率 (%)	0.0%	21.7%	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	960,500	22,000	△4,900	△11,700	△60.86

\*複合成形材料事業における減損損失の計上等

【業績予想修正の理由】

繊維・製品事業の販売好調や電池部材・メンブレン部門の販売好調、2025年3月期中間期での複合成形材料のTeijin Automotive Technologies NA Holdings Corp. (TAT) の減損に伴う償却費減などを踏まえ、事業利益を前回発表予想から上記の通り上方修正することといたしました。一方で、前述のTATの減損損失計上等により、営業利益は前回発表予想から上記の通り下方修正することといたしました。(2025年3月期からのIFRS適用開始に伴い従来の日本基準における特別損益項目は営業損益に含まれています。)

また親会社の所有者に帰属する当期利益および基本的1株当たり当期利益の予想については前回発表時には精査中であり未定としておりましたが、2024年6月18日に公表しました当社の連結子会社であるインフォコム株式会社の売却に伴う利益及び、TATでの減損損失や戦略的オプションの実行に伴う損益影響等、当期における影響を一定程度、見積もることができる状況になったことを受け、上記のとおり公表いたします。

## 2. 減損損失（連結）・特別損失（個別）の計上について

2025年3月期中間期の連結決算において複合成形材料事業のTeijin Automotive Technologies NA Holdings Corp. (TAT)の固定資産に係る減損損失を計上し、個別決算において債務保証損失引当金繰入額を特別損失として計上いたしました。

### (1) 複合成形材料事業の固定資産に係る減損損失（連結）の計上

当社の連結子会社であるTATの固定資産につき、一部プログラムにおける販売減及び一部工場での生産性悪化等により、同社の事業損益に関して短期計画の達成が困難となったこと等から、減損の兆候が認められたため、減損テストを実施しました。減損テストの結果、TATの固定資産の回収可能価額がその帳簿価額を下回ったため、2025年3月期中間期の連結決算において減損損失574億円を「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」としてそれぞれ446億円、129億円計上いたしました。

### (2) 債務保証損失引当金繰入額（個別）の計上

TATの業績悪化および減損損失計上等に伴って、当社における債務保証等による損失に備えるため、2025年3月期中間期の個別決算において債務保証損失引当金繰入額981億円を特別損失計上いたしました。なお、当該債務保証損失引当金繰入額は連結決算では消去されるため、連結損益への影響はありません。

## 3. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正【増配】

### (1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月13日公表)	前年実績 (2024年3月期中間配当)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	25円00銭	15円00銭	15円00銭
配当金総額	4,817百万円	-	2,888百万円
効力発生日	2024年12月2日	-	2023年12月1日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

### (2) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2024年5月13日公表)	15円00銭	15円00銭	30円00銭
今回発表予想		25円00銭	50円00銭
当期実績	25円00銭		
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	15円00銭	15円00銭	30円00銭

(注) 上記の配当予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

**【配当予想修正の理由】**

当社は、2024年5月13日に公表しました中期経営計画（帝人グループ 中期経営計画 2024-2025）で、同期間を「基礎収益力の回復と基盤強化、事業ポートフォリオ変革」に取り組む期間と位置付けております。事業ポートフォリオ変革の一環として進めた前述のインフォコム株式会社の売却およびその他の不採算・非注力事業に対する戦略的オプションの進展により、本日未定となっていた2025年3月期の当期利益を公表いたしました。これを受け中期経営計画でもお示しした、追加的株主還元の一環として、中間配当は前回予想の1株あたり15円から10円増配し、25円とすることを決定いたしました。また、期末配当は、前回予想の1株あたり15円から10円増配した25円とし、その結果、当期の1株あたり年間配当は計50円となる予定です。

以 上